



今年のステージ企画は海星高校の生徒さんたちによるじゃんがら念仏踊りや小

きました。当日の天候は朝からあいにくの小雨で、予定していたフリーマーケットの出店ができなくなり、人の流れが思うようになりませんでした。運営に携わるメンバーの皆さんには、元気に参加していただき昨年同様の賑わいをつくることができました。

小名浜絆まつり 開催

しおさいかわら版



名浜高校の生徒さんたちによる武城太鼓、本田みどり&メタルバンドやSymphonyの演奏、榎葉大黒舞、アイリッシュ民謡、クラップス、アイくるガールズプロジェクトで大いに盛りあげました。また、初めての試みとして、沿道の方々にご協力いただき、汐風竹町通りを歩行者天国としました。



第2部としてプロジェクトクションマッピングを小名浜支所の建物を活用して実施しました。2回目の企画で、完成度がかなり上がり、そ

の内容は「小名浜本町通り芸術祭2015」で検索して頂くとネット上で見ることができます。三年間参加いただきました「榎葉マミーすいとん」メンバーの中に最高齢92歳の元気なおばあさんがいたことに気付かれました。しようか?「前向きに楽しく過ごしたい」という思いで参加されていました。この街も地域住民の高齢化に伴い体力が続かないと思いがちですが、心持ちが元気であれば活動の場はあると感じさせて頂きました。結びに、街中のイベントの灯が小さくなりそうな中ですが、来年も元気に絆まつりを実施したいと思いま

発行所
小名浜まちづくり
市 民 会 議
TEL: 52-1275
FAX: 52-1415
発行日
平成27年11月20日

10月全体会議

小名浜港の歴史を学ぶ



▲小名浜の歴史についてご講和くださった小野館長

10月全体会議は28日、まちづくりステーション小名浜で行われました。今回は、歴史と文化づくり委員長の小野浩(市暮らしの伝承郷館長)氏が、「小名浜と港づくり物語」と題して講話。小名浜の古い写真などを使いながら、小名浜港の歴史についてお話ししました。1590年ごろ、石田三成が訪れ「この浜末は大繁盛の地とならん」と言ったという小名浜。関ヶ原の戦い後、1622年に内藤政長が警城平に入封。現在の千葉から来た内藤公が小名浜の漁業を展

開いたといひます。

スタクラ抽選会 12月23日開催!!

今年もやります、スタクラ大抽選会!
昨年同様12月23日(水)、いわき市・ら・ミュウ特設会場にて開催予定です。開催時間は、午後2時から受付、午後3時10分開始です。昨年は会場に入りきれないくらいのおお客様にご来場頂きました。御存知とは思いますが、スタンプクラブ加盟店で買っ物をスタンプを受けとり、満冊になった台紙(スタンプ500枚)で1回抽選、今年も豪華景品を取り揃え、空くじなし。皆さんに当たるチャンスがあるように、お一人様5冊(※抽選はお一人様5回)までとなります。多くの皆様のご参加をお待ちしています。



中心市街地活性化法 認定による まちづくりの取組

小名浜まちづくり市民会議では、中心市街地をハード・ソフト両面から総合的にサポートする制度が利用できる「中心市街地活性化法」の認定へ向けて検討を進めています。

その内容としては、小名浜本町通り、汐風竹町通り周辺を重点的に居住人口を増やすこと、商店街の再生を図ることなどが柱となっています。

具体的には、汐風竹町通りの空き店舗などの活用による賑わい創造、一気に投資を加速させるのではなく段階的に居住人口の増加対



▲イオンモール建設予定地

島県港湾建設事務所建設工事も進み、同様にアクアマリンパークの駐車場や周辺の道路工事も進んでおり、小名浜が大きく変貌を迎える準備が進んでいます。多くの皆様のご意見をお待ちしておりますのでアンケートへのご協力をお願いします。

策を検討するために、本町通りやリスポ周辺で、ホテルやマンションの需要調査も進めています。

11月からは、現在の居住動向、道路交通状況、商圏等の調査を実施。合わせて地域の方々へイオン進出についてのアンケートを実施いたします。この調査結果を近い将来の小名浜のまちづくりへ役立てていきたいと考えています。この調査はイオン進出後に同様の調査を実施しそれらを比較。変化への対応の基礎データとする予定です。

これらの調査を踏まえ今年度末までには、中心市街地活性化認定へ向けての計画へと取りまとめを行う予定です。更に、イオンモール進出予定地の整備や、福

小名浜学事始め

「浜の銀幕とロケ」

「超高速！参勤交代」続編のロケが、9月21日〜22日、暮らしの伝承郷で行われました。湯長谷藩第4代藩主・内藤政醇(まさあつ)が主人公の時代劇で、前作はストーリーの展開がテンポよく、地元愛をくすぐる内容になっていました。小名浜でもだいたい前になりますが、昭和33年7月20日〜24日に、三波春夫の歌謡映画「船方さん」の大きかりなロケが行われています。



▲多くの人を通った小名浜のグリーン劇場(旧国際映画館)

その先行封切り(8月16日)は、小名浜の「警械座」でした。同館は平成20年に閉館し「浜の銀幕」はテレビ・ビデオ他に替わりました。が、かつて小名浜には、警械座の他に金星座・銀映・銀座座・金美館・国際・地球座・新映座などの映画館が象徴する映画文化があったのです。

富ヶ浦公園清掃



9月17日、恒例となった秋の富ヶ浦公園美化活動に市民会議メンバー約40名が参加。小名浜港を見下ろすロケーションのもと地域史を伝承する公園の清掃に汗を流しました。昨年、セブンイレブン財団からご提供



のあつた最新の除草機により効率的な作業を行うことができました。

この公園は旧幕府時代の代官所跡に隣接し、小名浜港築港の白樺隊の記念碑が鎮座する由緒正しい公園です。美化作業が終わり、さっぱりと刈り取られた風景に、秋の訪れを感じることが出来ました。



めがねの島

先日、小名浜の栄町付近を眼鏡トンネル側から旧魚市場に向かって車を走らせていたら、見慣れない風景に出会いました。以前は魚市場の建物が視界を遮り、海越しに山並みが見えることはなかったのですが、夕日に映える山並みが視界に入り、その美しさと、見えることへの驚きを感じました。そしてその間に伸びていく橋は、間もなくつながるように見えました。小名浜で生まれ育ったものにしてみれば、原風景が大きく変わるといふ感慨にふけった瞬間でした。古から自然の営みは大きくは変わっていないのでしようが、有史以来の定点観測ができるようになるなら、そこに見える風景は、登場するものが次々と変わり、驚くほど変化しているのだらうと思います。それがまちの進歩なのかもしれないですね。その進歩に関われる自分でありたいという思いと、幼少時代の原風景を残しておきたいという思いが複雑にまじりあった一瞬でした。皆さんにも残したい原風景が心の中にあリませんか。(著:F・O)

小名浜まちづくり市民会議とは…

小名浜に住む人、小名浜を心から愛する人、小名浜を輝かせたいと思っている人々が集まり、関係機関・団体と協働で小名浜のまちづくりを進めている団体です。

Facebook icon: 市民会議では随時 FB に活動状況をアップしています。見つけたらぜひ、友達申請 [いいね!](#) してね!

会員募集 小名浜まちづくり市民会議では随時、会員を募集しています。学生さんも、働くお父さんも、子育てに励むお母さんも、年齢は問いません。皆さんも一緒に素敵な未来の小名浜を創りませんか？
年会費 個人会員：3,000円 企業会員：20,000円 団体会員：12,000円
お問い合わせ・お申し込みは： いわき市小名浜字本町 11-1 (まちづくりステーション小名浜)
TEL: 52-1275 FAX: 52-1415
http://www.onahama.jp/ E-mail: info@onahama.jp

この広報物は、小名浜地区行政嘱託員(区長)連合会の御協力により配布しております。